

## 別添5 二輪車用空気入タイヤの技術基準

### 1. 適用範囲

本技術基準は、二輪自動車、側車付二輪自動車又は三輪自動車に備えるものとして設計された空気入ゴムタイヤ（「NHS」（Not for Highway Service）と表示したオフロード専用に設計されたものを除く。以下「タイヤ」という。）に適用する。ただし、法第75条の2第1項の規定に基づく装置の型式の指定を行う場合にあっては、3.1.5.2.の規定中「 $D_{min}=d+(2H\times a)$ 又は $D-6\text{mm}$ （ $H=70\text{mm}$ 未満）、 $D-7\text{mm}$ （ $H=70\text{mm}$ 以上）」を「 $D_{min}=d+(2H\times a)$ 」に読み替え、別紙4の2.7.及び2.8.の規定については適用しない。

### 2. 用語の定義

- 2.1. タイヤの「構造」とは、タイヤのカーカスの技術的特徴をいい、次の2.1.1.から2.1.4.に掲げる規定により識別を行う。
  - 2.1.1. 「バイアスプライ」とは、プライコードがビードまで及んでおり、かつ、トレッドの中心線に対して実質的に $90^\circ$ 未満の角度で配置されているタイヤの構造をいう。
  - 2.1.2. 「バイアスベルテッド」とは、カーカスの角度に近い交互角を持って配列された実質的に伸張しないコード材料からなる2層以上のベルトにより、カーカスが緊束されているバイアスプライタイプのタイヤの構造をいう。
  - 2.1.3. 「ラジアルプライ」とは、プライコードがビードまで及んでおり、かつ、トレッドの中心線に対して実質的に $90^\circ$ の角度に配列され、カーカスが実質的に伸張しないコード材料からなる周方向に配列されたベルトにより固定されているタイヤの構造をいう。
  - 2.1.4. 「補強」とは、標準のタイヤと比較してカーカスがより耐久性のあるタイヤをいう。
- 2.2. 「ビード」とは、リムに装着し、リム上にタイヤを保持するような形状と構造をもつタイヤの部分を用いる。注1（説明図参照）
- 2.3. 「コード」とは、タイヤの中のプライの生地を構成する繊維線又は金属線をいう。注1（説明図参照）
- 2.4. 「プライ」とは、ゴム被覆され平行に配列された撚り糸層をいう。注1（説明図参照）
- 2.5. 「カーカス」とは、タイヤのトレッド部及びサイドウォール以外の部分をいい、空気充填時に荷重を支える部分を用いる。注1（説明図参照）

- 2.6. 「トレッド」とは、カーカス部分を機械的な損傷から保護し、地面に接地するタイヤの部分をいう。注1(説明図参照)
- 2.7. 「サイドウォール」とは、トレッドとビードの間のタイヤの部分をいう。
- 2.8. 「トレッド溝」とは、トレッドのパターン内の隣接するリブ又はブロック間の空間をいう。注1(説明図参照)
- 2.9. 「主溝」とは、トレッドの中央部にある幅広い溝をいう。
- 2.10. 「断面幅(S)」とは、空気を充填したタイヤのサイドウォールの外側間の直線距離をいう。ただし、タイヤ側面の文字、記号、模様、装飾部又は保護帯若しくはリブによる隆起は除く。
- 2.11. 「総幅」とは、空気を充填したタイヤのサイドウォールの外側間の直線距離をいう。ただし、トレッドが断面幅よりも広いタイヤの場合、総幅はトレッド幅と同一とする。
- 2.12. 「断面高さ(H)」とは、タイヤの外径とリム径の呼びとの差の1/2に等しい距離をいう。注1(説明図参照)
- 2.13. 「扁平比の呼び(Ra)」とは、断面高さを表す数値(H)を断面幅の呼びを表す数値(S<sub>1</sub>)で除し、得られる数を100倍した数値をいう。なお、それぞれの数値は同一単位で表すものとする。
- 2.14. 「外径(D)」とは、空気を充填した新品タイヤの直径をいう。注1(説明図参照)
- 2.15. 「タイヤサイズの呼び」とは2.15.1.から2.15.3.1.に掲げる規定をいう。
  - 2.15.1. 断面幅の呼び(S<sub>1</sub>)
  - 2.15.2. 扁平比の呼び(Ra)。ただし、タイヤサイズの呼びが別紙2の表に掲げるタイヤサイズの呼びの場合を除く。
  - 2.15.3. リム径の呼びを示す記号「d」。この場合において、記号(100未満の数字)又はmm(100以上の数字)で示される値のいずれかで表すこと。
    - 2.15.3.1. リム径の呼びを示す記号「d」に対応するミリメートルで示される値は、次の表によるものとする。

リム径の呼びを示す記号「d」	mmで示される「d」の値
4	102
5	127
6	152
7	178
8	203
9	229
10	254
11	279
12	305
13	330
14	356
15	381
16	406
17	432
18	457
19	483
20	508
21	533
22	559
23	584

2. 16. 「リム径の呼び（d）」とは、ビードを装着するために設計されたリムの直径をいう。注1（説明図参照）
2. 17. 「リム」とは、ビードが組み立てられる支持物をいう。注1（説明図参照）
2. 18. 「理論リム」とは、そのリム幅がタイヤの断面幅の呼びのX倍に等しい理論上のリムをいう。この場合においてXは、タイヤ製作者が指定した値とする。
2. 19. 「測定リム」とは、寸法測定のためにタイヤが組み立てられるリムをいう。
2. 20. 「試験リム」とは、試験のためにタイヤが組み立てられるリムをいう。
2. 21. 「チャンキング」とは、トレッドからゴム片が脱落することをいう。
2. 22. 「コードセパレーション」とは、コードがそのゴム被覆から剥離することをいう。

- 2.23. 「プライセパレーション」とは、隣接するプライが剥離することをいう。
- 2.24. 「トレッドセパレーション」とは、カーカスからトレッドが剥離することをいう。
- 2.25. 「ロードインデックス」とは、タイヤ製作者の指定した使用条件により、タイヤが速度区分記号に対応した速度で運搬することができる最大質量を示す指数をいう。この指数及び運搬することができる最大質量は別紙1に示す。
- 2.26. 「異なる速度における負荷能力」とは、別紙5に示す表をいい、速度記号に対応する速度における負荷能力を基準として、それ以外の速度で使用される場合のタイヤの負荷能力の変化を示す。
- 2.27. 速度区分
- 2.27.1. 「速度区分」とは、タイヤがロードインデックスで表示された質量を運搬できる速度を記号で表したものをいう。
- 2.27.2. 速度区分記号に対応する速度は次の表によるものとする。

速度区分記号	速度 (km/h)
B	50
F	80
G	90
J	100
K	110
L	120
M	130
N	140
P	150
Q	160
R	170
S	180
T	190
U	200
H	210
V	240
W	270

- 2.27.3. 最高速度が240km/hを超える速度に適したタイヤは、記号「V」又は記号「Z」をタイヤサイズの呼びの中の構造表示の前に表示すること。
- 2.28. 「スノータイヤ」とは、トレッドパターン、トレッド構造が、雪路において自動車の動きを開始又は維持する能力に関し、一般道路用タイヤより優れた性能をもつことを優先として設計されたタイヤをいう。
- 2.29. 「MST」とは、舗装路及び未舗装路の両方に適した不整地兼用タイヤをいう。
- 2.30. 「二輪自動車タイヤ」とは、主に二輪自動車に装着するために設計されたタイヤをいう。ただし、原動機の総排気量が50cm<sup>3</sup>以下で最高速度が50km/h以下の二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車及び車両総重量が0.75トン以下のトレーラに装着することができる。
- 2.31. 「最大負荷」とは、タイヤが運搬できる最大質量をいう。
- 2.31.1. 130km/h以下の速度における最大負荷は、タイヤの速度区分記号及びタイヤが装着される二輪自動車の速度能力により、ロードインデックスに対応する最大質量が別紙5の表に示すパーセンテージを超えてはならない。
- 2.31.2. 130km/hを超え210km/h以下の速度における最大負荷は、タイヤのロードインデックスに対応する最大質量を超えてはならない。
- 2.31.3. 210km/hを超え270km/h以下の速度における最大負荷は、タイヤの速度区分記号及びタイヤが装着される自動車の設計最高速度に対応して下表に掲げる百分率をタイヤのロードインデックスに対応する最大質量に乗じて得た値を超えてはならない。

最高速度 (km/h) 注3	最大負荷 (%)	
	速度区分記号 「V」	速度区分記号 「W」注2
210	100	100
220	95	100
230	90	100
240	85	100
250	(80)注1	95
260	(75)注1	85
270	(70)注1	75

注1 タイヤ製作者の指定した最高速度を上限として、タイヤの呼びのうち、「V」で識別されるタイヤのみに適用する。

- 2 タイヤの呼びのうち、「Z」で識別されるタイヤについても適用する。
  - 3 中間の最高速度については、最大負荷の直線補間により求めることができる。
- 2.31.4. 270km/hを超える速度における最大負荷は、そのタイヤの速度能力に対応しタイヤ製作者が指定する質量を超えてはならない。なお、270km/hとタイヤ製作者によって許容される最高速度との中間速度の場合については、最大負荷の直線補間により求めることができる。
3. 要件
    - 3.1. タイヤの寸法
      - 3.1.1. タイヤの断面幅
        - 3.1.1.1. 断面幅は、次の式により求めるものとする。
$$S = S_1 + K(A - A_1)$$
この場合において、  
Sは、測定リムで測定した断面幅(単位 mm)  
S<sub>1</sub>は、断面幅の呼び(単位 mm)  
Aは、製作者が定めた測定リムの幅(単位 mm)  
A<sub>1</sub>は、理論リムの幅(単位 mm)  
A<sub>1</sub>は、製作者の指定した係数XをS<sub>1</sub>に乗じた値  
Kは、0.4
        - 3.1.1.2. 別紙2の表に掲げるタイヤサイズの呼びの断面幅は、その表のタイヤサイズの呼びに対応して記載された断面幅と見なすものとする。
      - 3.1.2. タイヤの外径
        - 3.1.2.1. タイヤの外径は、次の式により求めるものとする。
$$D = d + 2H$$
この場合において、  
Dは、外径(単位 mm)  
dは、2.15.3.で規定された数値(単位mm)  
Hは、断面高の呼びで、S<sub>1</sub>(断面幅の呼び)×0.01Ra(偏平比の呼び)に等しい数値(単位 mm)
        - 3.1.2.2. 別紙2の表に掲げるタイヤサイズの呼びが記載されるタイヤサイズの外径は、その表のタイヤサイズの呼びに対応する外径とする。
      - 3.1.3. タイヤの寸法は、別紙3の手順により測定すること。

### 3.1.4. タイヤ断面幅の仕様

3.1.4.1. タイヤの総幅は、3.1.1.の規定により求めた断面幅未満とすることができる。

3.1.4.2. タイヤの総幅は、別紙2に掲げた最大総幅を最大限とする。なお、別紙2に含まれていないサイズの場合にあっては、次の3.1.4.2.1.及び3.1.4.2.2.に掲げる割合だけ3.1.4.1.の値を上回ってもよい。

3.1.4.2.1. 一般及びスノータイヤ：

リム径コード13以上の場合、+10%

リム径コード12以下の場合、8%

3.1.4.2.2. 限定された路上使用に適する、MSTと表示された特別用途タイヤの場合、25%

### 3.1.5. タイヤ外径の仕様

3.1.5.1. タイヤの外径は、別紙2に掲げる最小D (Dmin) から最大D (Dmax) までの範囲にならなければならない。

3.1.5.2. 別紙2に掲げられていないタイヤサイズの呼びの外径は、次の計算式により求めたDminからDmaxの範囲にならなければならない。

$D_{min} = d + (2H \times a)$  又は  $D - 6 \text{ mm}$  (H=70mm未満)、 $D - 7 \text{ mm}$  (H=70mm以上)

$D_{max} = d + (2H \times b)$

この場合において、H及びdは3.1.2.1.において定義されたもの、a及びbはそれぞれ3.1.5.2.1.と3.1.5.2.2.において定義されたものと同様とする。

3.1.5.2.1. 一般公道用タイヤ及びスノータイヤ a

リム径の呼び13以上 0.97

リム径の呼び12以下 0.93

特殊用途タイヤ 1.00

3.1.5.2.2. 一般公道用タイヤ b

リム径の呼び13以上 1.07

リム径の呼び12以下 1.10

スノータイヤ及び特殊用途タイヤ 1.12

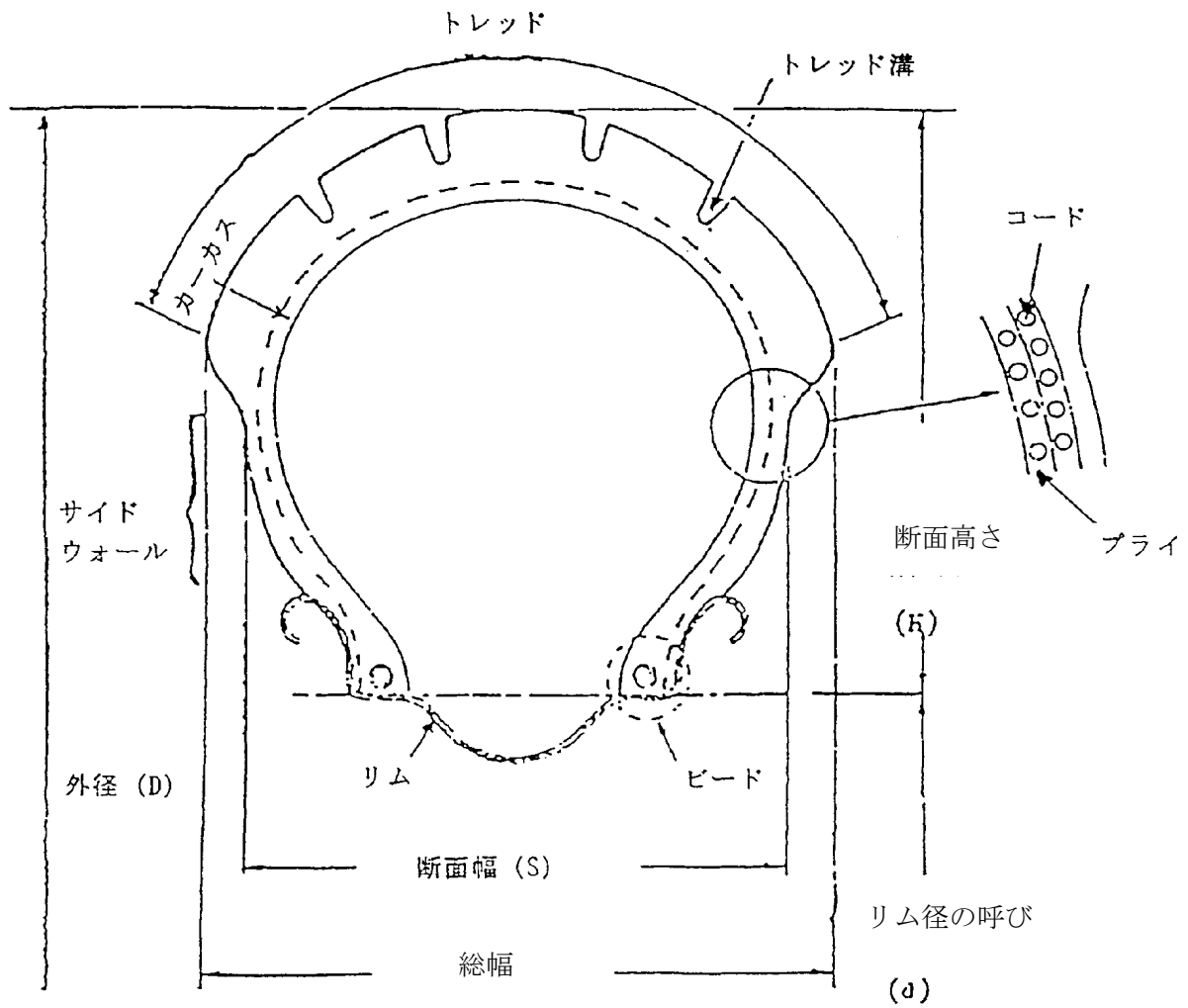
### 3.2. 負荷/速度性能試験

3.2.1. タイヤは、別紙4の手順により実施する負荷/速度性能試験を受けなければならない。

- 3.2.1.1. タイヤサイズの呼びのうち記号「V」により識別され240km/hを超える速度に適したタイヤ又はタイヤサイズの呼びのうち記号「Z」で識別され270km/hを超える速度に適したタイヤの場合、1本目のタイヤに対して当該タイヤに表示された負荷と速度条件で3.2.1.で規定する負荷/速度性能試験を実施する。さらに、2本目に対して製作者が最大値として規定する負荷と速度条件でタイヤの負荷/速度性能試験を実施しなければならない。
- 3.2.2. 負荷/速度性能試験の後において、トレッドセパレーション、プライセパレーション、コードセパレーション、チャンキング又はコード切れが見られないタイヤは、試験に合格したものと見なすものとする。
- 3.2.3. 負荷/速度性能試験の6時間後に測定したタイヤの外径は、試験前に測定したタイヤの外径の±3.5%未満でなければならない。ただし、別紙4の2.7.から2.8.に規定する試験手順により試験を実施する場合はこの限りでない。
- 3.2.4. 負荷/速度性能試験の後において、測定したタイヤの総幅は、3.1.4.2.で規定された値を上回ってはならない。ただし、別紙4の2.7.から2.8.に規定する試験手順により試験を実施する場合はこの限りでない。
- 3.3. 表示
  - 3.3.1. タイヤには次の3.3.1.1.から3.3.1.10.に掲げる事項を表示すること。
    - 3.3.1.1. タイヤ製作者の商号又は商標
    - 3.3.1.2. 2.15.1.で規定する断面幅の呼び。ただし、断面幅をアルファベットで示すタイヤは除く。
    - 3.3.1.3. 2.15.2.で規定する偏平比の呼び。ただし、別紙2に掲げるタイヤを除く。
    - 3.3.1.4. 2.15.3.で規定するリム径の呼びを示す記号
    - 3.3.1.5. バイアスプライタイヤの場合、リム径の呼びの前は無表示又は文字「D」
    - 3.3.1.6. バイアスベルテッドタイヤの場合、リム径の呼びの表示の前に文字「B」を表示すること。なお、それに加えて「BIAS-BELTED」を追加することができる。
    - 3.3.1.7. ラジアルプライタイヤの場合、リム径の呼びの表示の前に文字「R」を表示すること。なお、それに加えて「RADIAL」を追加することができる。
    - 3.3.1.8. スノータイヤの場合、「M+S」、「M・S」、「M&S」又はこれに準じた表示
    - 3.3.1.9. チューブレスタイヤの場合、「TUBELESS」
    - 3.3.1.10. 製作時期を示す記号



説明図(本技術基準2.参照)



別紙1 ロードインデックスに対応する負荷能力

A=ロードインデックス、B=対応する最大負荷(kg)

A	B	A	B
16	71	55	218
17	73	56	224
18	75	57	230
19	77.5	58	236
20	80	59	243
21	82.5	60	250
22	85	61	257
23	87.5	62	265
24	90	63	272
25	92.5	64	280
26	95	65	290
27	97	66	300
28	100	67	307
29	103	68	315
30	106	69	325
31	109	70	335
32	112	71	345
33	115	72	355
34	118	73	365
35	121	74	375
36	125	75	387
37	128	76	400
38	132	77	412
39	136	78	425
40	140	79	437
41	145	80	450
42	150	81	462
43	155	82	475
44	160	83	487

45	165	84	500
46	170	85	515
47	175	86	530
48	180	87	545
49	185	88	560
50	190	89	580
51	195	90	600
52	200		
53	206		
54	212		

## 別紙2 タイヤサイズの呼び及び寸法

タイヤサイズの呼びが次に掲げる表に記載がなく、かつ、断面幅がアルファベットで表示されるタイヤの測定リム幅コード、外径、断面幅及びリム径の呼びにあつては、タイヤ製作者の指定する値を用いることができる。

表1

二輪自動車用タイヤ

リム径の呼びを表す記号が12以下のサイズ

タイヤサイズの呼び	測定リム幅 コード	外径 (mm)			断面幅 (mm)	最大総幅 (mm)
		最小D	D	最大D		
2.50-8	1.50	328	338	352	65	70
2.50-9		354	364	378		
2.50-10		379	389	403		
2.50-12		430	440	451		
2.75-8	1.75	338	348	363	71	77
2.75-9		364	374	383		
2.75-10		389	399	408		
2.75-12		440	450	462		
3.00-4	2.10	241	251	264	80	86
3.00-5		266	276	291		
3.00-6		291	301	314		
3.00-7		317	327	342		
3.00-8		352	362	378		
3.00-9		378	388	401		
3.00-10		403	413	422		
3.00-12		454	464	473		
3.25-8	2.50	362	372	386	88	95
3.25-9		388	398	412		
3.25-10		414	424	441		
3.25-12		465	475	492		

3.50-4	2.50	264	274	291	92	99
3.50-5		289	299	316		
3.50-6		314	324	341		
3.50-7		340	350	367		
3.50-8		376	386	397		
3.50-9		402	412	430		
3.50-10		427	437	448		
3.50-12		478	488	506		
4.00-5	2.50	314	326	346	105	113
4.00-6		339	351	368		
4.00-7		365	377	394		
4.00-8		401	415	427		
4.00-10		452	466	478		
4.00-12		505	517	538		
4.50-6	3.00	364	376	398	120	130
4.50-7		390	402	424		
4.50-8		430	442	464		
4.50-9		456	468	490		
4.50-10		481	493	515		
4.50-12		532	544	568		
5.00-8	3.50	453	465	481	134	145
5.00-10		504	516	532		
5.00-12		555	567	583		
6.00-6	4.00	424	436	464	154	166
6.00-7		450	462	490		
6.00-8		494	506	534		
6.00-9		520	532	562		

表1 a 原動機の総排気量が50cm<sup>3</sup>以下で最高速度が50km/h以下の二輪自動車、側車付二輪自動車及び三輪自動車用タイヤ  
リム径の呼びを表す記号が12以下のサイズ

タイヤサイズの呼び	測定リム幅コード	外径 (mm)			断面幅 (mm)	最大総幅 注1 (mm)
		最小D	D	最大注1		
2-12	1.35	413	417	426	55	59
2-1/2-12	1.50	425	431	441	62	67
2-1/2-8	1.75	339	345	356	70	76
2-1/2-9	1.75	365	371	382	70	76
2-3/4-9	1.75	375	381	393	73	79
3-10	2.10	412	418	431	84	91
4-12	2.10	463	469	482	84	91

注1 一般路上用

表2 二輪自動車用タイヤ  
標準サイズ

タイヤサイズの呼び	測定リム幅コード	外径 (mm)				断面幅 (mm)	最大総幅 (mm)	
		最小D	D	最大D注1	最大D注2		注1	注2
1 3/4-19	1.20	582	589	597	605	50	54	58
2-14	1.35	461	468	477	484	55	58	63
2-15		486	493	501	509			
2-16		511	518	526	534			
2-17		537	544	552	560			
2-18		562	569	577	585			
2-19		588	595	603	611			
2-20		613	620	628	636			
2-21		638	645	653	661			
2-2		663	670	680	686			

2	1/4-14		474	482	492	500			
2	1/4-15		499	507	517	525			
2	1/4-16		524	532	540	550			
2	1/4-17		550	558	566	576			
2	1/4-18	1.50	575	583	591	601	62	66	71
2	1/4-19		601	609	617	627			
2	1/4-20		626	634	642	652			
2	1/4-21		651	659	667	677			
2	1/4-22		677	685	695	703			
2	1/2-14		489	498	508	520			
2	1/2-15		514	523	533	545			
2	1/2-16		539	548	558	570			
2	1/2-17		565	574	584	596			
2	1/2-18	1.60	590	599	609	621	68	72	78
2	1/2-19		616	625	635	647			
2	1/2-20		641	650	660	672			
2	1/2-21		666	675	685	697			
2	1/2-22		692	701	711	723			
2	3/4-14		499	508	518	530			
2	3/4-15		524	533	545	555			
2	3/4-16		549	558	568	580			
2	3/4-17		575	584	594	606			
2	3/4-18	1.85	600	609	621	631	75	80	86
2	3/4-19		626	635	645	657			
2	3/4-20		651	660	670	682			
2	3/4-21		676	685	695	707			
2	3/4-22		702	711	721	733			
	3-16		560	570	582	594			
	3-17	1.85	586	596	608	620	81	86	93
	3-18		611	621	633	645			
	3-19		637	647	659	671			

31/4-16	2.15	575	586	598	614	89	94	102
31/4-17		601	612	624	640			
31/4-18		626	637	651	665			
31/4-19		652	663	675	691			

注1 一般路上用

2 特殊用途タイヤ及びスノータイヤ

表3 二輪自動車用タイヤ

標準サイズ

タイヤサイズの 呼び	測定リ ム幅コ ード	外径 (mm)				断面幅 (mm)	最大総幅 (mm)		
		最小D	D	最大D 注1	最大D 注2		注3	注4	注5
2.00-14	1.20	460	466	478		52	57	60	65
2.00-15		485	491	503					
2.00-16		510	516	528					
2.00-17		536	542	554					
2.00-18		561	567	579					
2.00-19		587	593	605					
2.25-14	1.60	474	480	492	496	61	67	70	75
2.25-15		499	505	517	521				
2.25-16		524	530	542	546				
2.25-17		550	556	568	572				
2.25-18		575	581	593	597				
2.25-19		601	607	619	623				
2.50-14	1.60	486	492	506	508	65	72	75	79
2.50-15		511	517	531	533				
2.50-16		536	542	556	558				
2.50-17		562	568	582	584				
2.50-18		587	593	607	609				
2.50-19		613	619	633	635				
2.50-21		663	669	683	685				



2.75-14		505	512	524	530				
2.75-15	1.85	530	537	549	555	75	83	86	91
2.75-16		555	562	574	580				
2.75-17		581	588	600	606				
2.75-18		606	613	625	631				
2.75-19		632	639	651	657				
2.75-21		682	689	701	707				
3.00-14		519	526	540	546				
3.00-15	1.85	546	551	565	571	80	88	92	97
3.00-16		569	576	590	596				
3.00-17		595	602	616	622				
3.00-18		618	627	641	647				
3.00-19		644	653	667	673				
3.00-21		694	703	717	723				
3.00-23		747	754	768	774				
3.25-14		531	538	552	560				
3.25-15	2.15	556	563	577	585	89	98	102	108
3.25-16		581	588	602	610				
3.25-17		607	614	628	636				
3.25-18		630	639	653	661				
3.25-19		656	665	679	687				
3.25-21		708	715	729	737				
3.50-14		539	548	564	572				
3.50-15	2.15	564	573	589	597	93	102	107	113
3.50-16		591	598	614	622				
3.50-17		617	624	640	648				
3.50-18		640	649	665	673				
3.50-19		666	675	691	699				
3.50-21		716	725	741	749				
3.75-16		601	610	626	634				
3.75-17	2.15	627	636	652	660	99	109	114	121
3.75-18		652	661	677	685				
3.75-19		678	687	703	711				

4.00-16		611	620	638	646				
4.00-17	2.50	637	646	664	672	108	119	124	130
4.00-18		662	671	689	697				
4.00-19		688	697	715	723				
4.25-16		623	632	650	660				
4.25-17	2.50	649	658	676	686	112	123	129	137
4.25-18		674	683	701	711				
4.25-19		700	709	727	737				
4.50-16		631	640	658	668				
4.50-17	2.75	657	666	684	694	123	135	141	142
4.50-18		684	691	709	719				
4.50-19		707	717	734	745				
5.00-16		657	666	686	698				
5.00-17	3.00	683	692	710	724	129	142	148	157
5.00-18		708	717	735	749				
5.00-19		734	743	761	775				

注1 一般路上用タイヤ

2 特殊用途及びスノータイヤ

3 速度区分記号「P」までの一般路上用タイヤ

4 速度区分記号「P」を超える一般路上用タイヤおよびスノータイヤ

5 特殊用途タイヤ

表4 二輪自動車用タイヤ  
標準サイズ

タイヤサイズの 呼び	測定リ ム コード	外径 (mm)				断面幅 (mm)	最大総幅 (mm)		
		最小D	D	最大D 注1	最大D 注2		注3	注4	注5
3.60-18	2.15	605	615	628	633	93	102	108	113
3.60-19		631	641	653	658				
4.10-18	2.50	629	641	654	663	108	119	124	130
4.10-19		655	667	679	688				
5.10-16	3.00	615	625	643	651	129	142	150	157
5.10-17		641	651	670	677				
5.10-18		666	676	694	702				
4.25/85-1	2.50	649	659	673	683	112	123	129	137
4.60-16	2.75	594	604	619	628	117	129	136	142
4.60-17		619	630	642	654				
4.60-18		644	654	670	678				
6.10-16	4.00	646	658	678	688	168	185	195	203

注1 一般公道用タイヤ

2 特殊用途及びスノータイヤ

3 速度区分記号「P」までの一般路上用タイヤ

4 速度区分記号「P」を超える一般路上用タイヤおよびスノータイヤ

5 特殊用途タイヤ

表5 二輪自動車用タイヤ  
 低圧特殊タイヤ

タイヤサイズの呼び	測定リム 幅コード	外径 (mm)			断面幅 (mm)	最大総幅 (mm)
		最小D	D	最大D		
5.4-10	4.00	474	481	487	135	143
5.4-12		525	532	547		
5.4-14		575	582	598		
5.4-16		626	633	649		
6.7-10	5.00	532	541	561	170	180
6.7-12		583	592	612		
6.7-14		633	642	662		

表6 二輪自動車用タイヤ

タイヤサイズの呼び	測定リム幅 コード	外径 (mm)			断面幅 (mm)	最大総幅 (mm)
		最小D	D	最大D		
MH90-21	1.85	682	686	700	80	89
MJ90-18	2.15	620	625	640	89	99
MJ90-19	2.15	645	650	665		
ML90-18	2.15	629	634	650	93	103
ML90-19	2.15	654	659	675		
MM90-19	2.15	663	669	685	95	106
MN90-18	2.15	656	662	681	104	116
MP90-18	2.15	667	673	692	108	120
MR90-18	2.15	680	687	708	114	127
MS90-17	2.50	660	667	688	121	134
MT90-16	3.00	642	650	672	130	144
MT90-17	3.00	668	675	697		
MU90-15M/C	3.50	634	642	665	142	158
MU90-16	3.50	659	667	690		
MV90-15M/C	3.50	643	651	675	150	172
MP85-18	2.15	654	660	679	108	120
MR85-16	2.15	617	623	643	114	127
MS85-18	2.50	675	682	702	121	134
MT85-18	3.00	681	688	709	130	144
MV85-15M/C	3.50	627	635	658	150	172
MU85-16M/C	3.50	650	658	681	142	158

### 別紙3 タイヤの測定方法

1. タイヤはタイヤ製作者の指定の測定リムに組み立て、タイヤ製作者が指定した圧力になるよう空気を充填する。注

注：代替えとして、空気圧は次のとおり指定することができる。

タイヤ区分	速度区分	圧力	
		bar	kPa
標準	F, G, J, K, L, M, N, P, Q, R, S	2.25	225
	T, U, H, V, W	2.80	280
強化	FからP	3.30	330
	Q, R, S, T, U, H, V		

2. リムに組み立てたタイヤは、少なくとも24時間試験室の温度で調整する。
3. 空気圧を上記1.で規定された値に再調整する。
4. 保護リブ又はバンドの厚さを考慮し、キャリパを使って等間隔に6点で総幅を測定し、これで得られた最も大きな測定値を総幅とする。
5. 外径は最大周を測定し、得られた値を3.1416で除し決定する。

## 別紙4 負荷/速度性能試験の手順

### 1. タイヤの準備

- 1.1. タイヤ製作者指定の試験リムに新品タイヤを組み立てる。
- 1.2. 次の表の該当する空気圧に昇圧すること。

タイヤ区分	速度区分	空気圧	
		bar	kPa
標準	F, G, J, K	2.50	250
	L, M, N, P	2.50	250
	Q, R, S	3.00	300
	T, U, H, V	3.50	350
補強	F, G, J, K, L, M, N, P	3.30	330
	Q, R, S, T, U, H, V	3.90	390

240km/hを超える速度では、試験空気圧は320kPaとする。

その他の種類のタイヤでは、タイヤ製作者が指定した空気圧に充填する。

- 1.3. 製作者は、理由を挙げた上で、1.2.の表に掲げた空気圧と異なる空気圧の採用を要求することができる。その場合、タイヤはタイヤ製作者が指定した空気圧に昇圧すること。
- 1.4. リムにタイヤを組み立て、試験室の温度で3時間以上調整する。
- 1.5. 1.2.又は1.3.で規定した圧力に空気圧を再調整する。

### 2. 試験手順

次に掲げる2.1.から2.6.又は2.7.から2.8.に掲げるいずれかの試験手順により試験を実施すること。

- 2.1. リムに組み立てたタイヤを試験軸に取り付け、直径1.7m±1%又は2.0m±1%の平滑試験ドラムの外表面に押しつける。
- 2.2. 試験軸に対して、次の2.2.1.から2.2.4.に掲げる値の65%に相当する負荷をかけること。
  - 2.2.1. 速度区分が「H」までのタイヤは、ロードインデックスに相当する最大負荷能力
  - 2.2.2. 速度区分が「V」のタイヤは、240km/hの最高速度に対応する最大負荷能力
  - 2.2.3. 速度区分が「W」のタイヤは、270km/hの最高速度に対応する最大負荷能力

- 2.2.4. 240km/h(場合により270km/h)を超える最高速度に適したタイヤで、タイヤ製作者指定の最高速度に対応する最大負荷能力
- 2.3. タイヤの空気圧は試験中に調整してはならず、試験負荷は常に一定に保たなければならない。
- 2.4. 試験中試験室の温度は20℃から30℃の間、若しくは製作者が同意する場合、それより高い温度に保たなければならない。
- 2.5. 試験は中断なしに、次の2.5.1.から2.5.6.に規定する条件により実施すること。
  - 2.5.1. 試験速度が0 km/hから試験初速度に達する時間は20分間とする。
  - 2.5.2. 試験初速度は、直径2.0mの試験ドラムを使用する場合にあっては、タイヤ上に表示した速度区分記号(2.27.2.参照。)に対応する速度から30km/h、直径1.7mの試験ドラムを使用する場合にあっては、その対応する速度から40km/h低い速度とする。
    - 2.5.2.1. タイヤサイズの呼びのうち記号「V」によって識別され、240km/hを超える速度に適したタイヤ又はタイヤサイズの呼びうちの記号「Z」で識別され、270km/hを超える速度に適したタイヤの場合、2.6.に規定する試験において考慮される最高速度は、製作者が指定した最高速度とする。
  - 2.5.3. 速度を10km/hごとに増加させること。
  - 2.5.4. 各行程の試験速度時間は10分とする。
  - 2.5.5. 試験の総時間は1時間とする。
  - 2.5.6. 最高試験速度：直径2.0mの試験ドラムで試験を実施する場合にあっては、タイヤの最高速度、直径1.7mの試験ドラムで試験を実施する場合にあっては、タイヤの最高速度から10km/h低い速度とする。
- 2.6. 240km/hを超える速度に適したタイヤの最高性能を評価するための試験は次の
  - 2.6.1.から2.6.4.に掲げる条件により行うこと。
    - 2.6.1. 試験速度が0 km/hから試験速度に達する時間は20分間とする。
    - 2.6.2. 初速度での試験走行時間は20分間とする。
    - 2.6.3. 最高試験速度に達するまで10分間とする。
    - 2.6.4. 最高試験速度で試験走行時間は5分間とする。
- 2.7. リムに組み立てたタイヤを試験軸に取り付け、直径1.7m±1%又は2.0m±1%の平滑試験ドラムの外表面に押しつける。
- 2.8. 試験段階1を終了後、タイヤが室温になるまで冷却し、もとの空気圧に再調整した後、試験段階2, 3, 4の順序で空気圧を調整することなく連続して試験を行う。



断面幅		62mm以下のもの(注)	62mmを超えるもの
試験負荷		最大負荷能力×88%	
試験 段階	1	81km/h×120分	81km/h×120分
	2	89km/h×30分	121km/h×30分
	3	97km/h×30分	129km/h×30分
	4	105km/h×30分	137km/h×30分

注 スクーター用タイヤは断面幅に関わらず本欄を適用する。

別紙5 異なる速度における負荷能力

速度 (km/h)	負荷能力の変化 (%)									
	12までのリム径コード				13以上のリム径コード					
	速度記号				速度記号					
	B	J	K	L	J	K	L	M	N	P 以上
30	+30	+30	J 欄参照		+30	J 欄参照				
50	0	+30			+30					
60		+23			+23					
70		+16			+16					
80		+10			+10					
90		+5		+7.5	+5		+7.5	+7.5	+7.5	+12
100		0	0	+5	0	0	+5.0	+5	+5	+10
110		-7	0	+2.5		0	+2.5	+2.5	+2.5	+8
120		-15	-6	0			0	0	0	+6
130		-25	-12	-5				0	0	+4
140									0	0